

線上のエアブリッジ 取扱説明書

2022/07 Ver.1.10

このたびは「線上のエアブリッジ」（以下、本製品）をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品は、離れた場所を映像監視する際、本製品で無線伝送する機器です。
この取扱説明書（以下、本紙）を良くお読みいただき、本製品の機能を十分発揮できるように正しくお取り扱い、運用いただきますようお願い申し上げます。本紙は、付属品と共に大切に保管してください。

【本製品の主な特長】

- ・見通し最大 3.5km の長距離無線伝送
- ・IEEE802.11ac、5GHz 帯の Wi-Fi で伝送、免許不要で使用可能
- ・受信最大 128ch、送信最大 32ch、最大 1.7Gbps の大容量データ送信
- ・セキュリティ対策として、WPA2、AES256 の暗号化方式に対応
- ・送信機/受信機の切り替え、受信機 1 台に複数台の送信機の接続が可能

1. ご使用になる前に

1-1. 注意事項

本製品を操作する前に本紙をよくお読みください。

- ⊗ 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁への設置しないでください。
- ⊗ 火気のそば、直射日光の当たる場所、高温の場所、温度・湿度の高い場所、油飛びや湯気が当たるような場所に設置しないでください。
- Ⓛ 本製品は日本国内で使用してください。国外で使用しないでください。
- Ⓛ 本製品は温度 -20 ~ 70℃、湿度 10% ~ 85% の範囲内で使用してください。
- Ⓛ 家電機器・通信機器から離して設置してください。
ラジオ・テレビ等の近くで使用するとノイズを与える事があります。
また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がある場合、ノイズが入り誤動作する場合があります。離してご使用ください。
- Ⓛ 本製品を使用すると、他の Wi-Fi 機器と電波干渉する可能性があります。
他の Wi-Fi 機器と離して使用してください。
- Ⓛ 屋外で使用する場合、アンテナ接続部とケーブル接続部に、防水処理をしてください。
- Ⓛ 悪天候（降雨・降雪）の場合、電波が通常より届きにくくなります。
- ⊗ 付属の電源アダプタ以外は絶対に使用しないでください。
- ⊗ 電源アダプタは、AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。
- ⊗ 電源アダプタ・電源コードを傷つけたり、分解したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
- ⊗ むれた手で、電源アダプタやケーブルを抜き差ししないでください。
- Ⓛ 電源アダプタを抜くときは、必ず電源アダプタ本体を持って抜いてください。
- Ⓛ 本製品を分解・改造しないでください。
- Ⓛ 本製品を落下させたり、衝撃を与えないでください。
- Ⓛ 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店が弊社に修理をご依頼ください。
- Ⓛ 万一、電源アダプタ、電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに電源アダプタをコンセントから抜いてご購入店が弊社に修理をご依頼ください。
- Ⓛ 雷が激しいときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。
- Ⓛ 雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ、および LAN ケーブルに触れないようにしてください。
- Ⓛ コンセントとソケットの間のほこりは、定期的に（半年に1 回程度）に取り除いてください。
- Ⓛ 長期間で使用にならないときは、安全のため、必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。

■ 免責事項について

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・「取扱説明書」（本紙）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・本紙に記載されている付属品以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・事故や本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品に登録されたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

1-2. アンテナ周波数について

本製品（送信機・受信機）は、Web ブラウザから 5GHz 帯のチャンネルを選択して使用できます。
屋内及び屋外で使用できるチャンネルとして、
100ch, 104ch, 108ch, 112ch, 116ch, 120ch, 124ch, 128ch から選択できます。

1-3. 送信機・受信機の設置について

- 送信機 (TX) と受信機 (RX) のアンテナの向きをそろえてください。

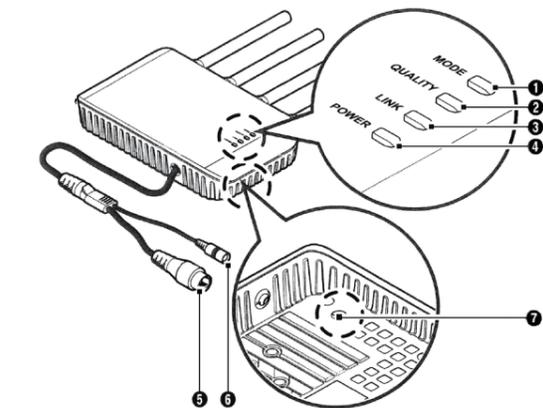


- 送信機と受信機の間は、見通しを確保する必要があります。
見通しを確保するため、建物、木等の障害を避けて設置してください。

1-4. 構成品



1-5. 各部の名称



① Mode ランプ	送信 (TX) ・ 受信 (RX) モードを示します。 点灯：RX モード、消灯：TX モード
② Quality ランプ	接続状態を示します。
③ Link ランプ	無線の接続品質を示します。
④ Power ランプ	電源が供給されると点灯します。
⑤ LAN 端子	LAN ケーブルを接続します。
⑥ DC12V 端子	電源アダプタを接続します。
⑦ リセットボタン	約 5 秒間押しすと、再起動します。 約 10 秒間押しすと、工場出荷状態に戻ります。

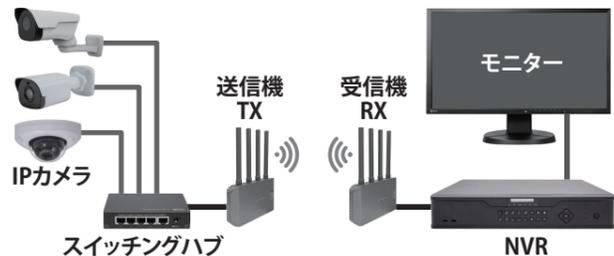
■ LED ランプの状態

ランプ	状態	説明	ランプ	状態	説明
Power	点灯	電源オン	Quality	点灯	通信は正常です
	消灯	電源オフ		点滅	通信は不安定です
Link	点灯	無線は正常に接続	Mode	点灯	RX モードで接続
	点滅	無線は未接続		消灯	TX モードで接続

2. 接続

接続例として、IP カメラの映像を送信機に接続し、受信機に NVR(録画装置) を接続して運用する場合を説明します。

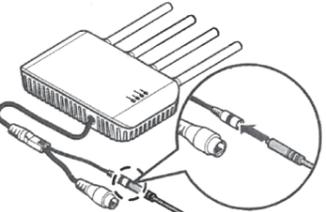
複数の IP カメラと送信機 (TX) をそれぞれ接続後、受信機 (RX) と NVR(録画装置) を介してモニターや PC で、カメラの映像をモニタリングすることができます。
受信機 (RX) と NVR 間は LAN ケーブルで接続、NVR とモニター間は HDMI ケーブル等で接続します。



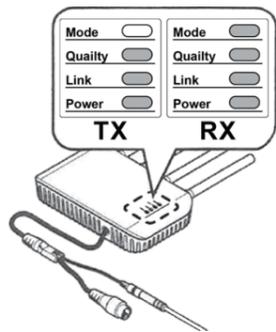
- 送信機 (TX) と受信機 (RX) に、アンテナを 4 本取り付けます。



- 送信機 (TX) と受信機 (RX) に、付属の電源アダプタを接続し、電源を入れます。



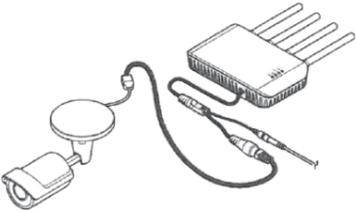
- 送信機 (TX) は、受信機 (RX) に自動的に接続されます。
起動含め約 40 秒かかります。
送信機 (TX) と受信機 (RX) の Quality ランプが点灯します。
送信機 (TX) は LED が 3 つ、受信機 (RX) は LED が 4 つ点灯します。



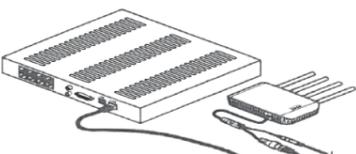
【メモ】

- ・本製品の設定を完了していると、TX と RX は自動的に接続されます。設定していない場合、TX と RX は自動的に接続されません。電源のみが供給されます。
- ・TX と RX の受信感度 (RSSI) が -85dBm までは Quality ランプが点灯します。受信感度が下がるとランプが点滅し、完全に接続が切断されると、Quality ランプは消灯します。

- 送信機 (TX) と IP カメラを、LAN ケーブルで接続します。



- 受信機 (RX) と録画装置 (NVR) を、LAN ケーブルで接続します。



- TX または RX の設定変更が必要な場合、TX/RX と PC を接続後、ウェブブラウザのページにアクセスし、本製品の設定をします。

3. PC から設定する前の準備

本製品と PC 間の接続して、本製品の設定するために、PC 側の IP アドレスを変更する設定を行います。

- 画面左下の [設定] をクリックして、設定画面を開きます。
- [ネットワークとインターネット] をクリックします。
ネットワーク接続が開きます。



- [状態] → [アダプターのオプションを変更する] をクリックします。ネットワーク接続画面が開きます。



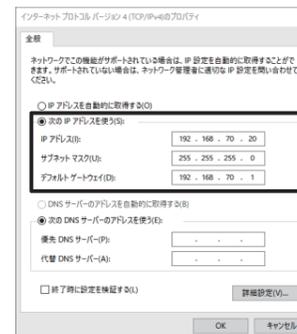
- [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] をクリックします。



- [インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)] を選択し、[プロパティ] をクリックします。



- IP アドレスを、本製品の同じセグメントの IP アドレスに変更し、[OK] をクリックします。



【メモ】
IP アドレスは、「192.168.70.XXX」です。
サブネットマスクは、「255.255.255.0」です。
「XXX」は、送信機の「11」受信機の「10」を除いた値を設定します。

※出荷時 IP アドレスは、送信機 (TX) 「192.168.70.11」、
受信機 (RX) 「192.168.70.10」です。

